

さわやかちば県民プラザ主催事業等実施報告

実施日	令和7年10月13日(月・祝)		
事業名	ちばアカデミア講座3		
趣 旨	県内外の国立研究機関・大学・文化施設・各種団体等と連携し、県民に最先端科学技術・経済・文化・教育・環境・健康・安全・食生活等の情報を提供することで、県民の生涯学習の機会と現代的課題の解決に寄与する。		
会 場	さわやかちば県民プラザ 中研修室2		
対 象	どなたでも		
申込方法	来所、電話または Web 申込		
募集定員	各60名	募集期間	令和7年7月30日から令和7年10月6日
参加者数	55名 〔対面23名、オンライン17名 サテライト15名〕 ※サテライト会場3箇所	参加費用	無料
講師 等	東京大学 空間情報科学研究センター 助教 ピニエイロ アベウ タイチ コンノ 氏		
実施内容	<p>内容:「逃げる？留まる？まよう心に備える防災リテラシー」</p> <p>日程:午後2時～午後2時5分 オリエンテーション 午後2時5分～午後3時55分 講演(休憩10分含) 午後3時55分～午後4時 アンケート記入、閉演</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>コンノ講師</p> <p>会場の様子</p> <p>※サテライト会場(3施設)…君津市生涯学習交流センター、椎名公民館、長南町中央公民館</p>		
参加者 アンケート	<p>【満足度100%】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○災害の恐ろしさを改めて感じた。色々な状況を考え、防災リテラシーを高めていかなければならぬと思った。 ○話を聞くだけでなく、皆さんと考えも聞くことができて自分の考えを振り返る時間を得ることができてとてもよかったです。 ○スマホによる参加型の講演がとても面白かった。自分の考えをシミュレーションできたので非常にためになった。 		

	<p>○普段から防災訓練等に参加し、現状難しいことやどんな点が難しいかなど伝えることでそういった少数の意見も今後伝えていくようにと改めて思われた。</p> <p>○スライド画面に手元の資料にはないものが多くあった。メモを取れなくて残念だった。</p>
担当者の所感	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本事業の趣旨である「県民の生涯学習の機会と現代的課題の解決に寄与する。」については、「防災リテラシー」をテーマに東日本大震災の事例から要配慮者を守る取り組みや地域連携を意識した避難行動等について説明していただいたことにより、県民の防災に対する意識を高めることに寄与することができた。 <p>【課題・今後の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サテライト会場よりオンライン向けの音声がこもっているとの指摘を受けた。事前に機材については確認していたが、改めて講師の持ち込み機材も含めて確認をする必要があると感じた。講師の来所時間については機材に合わせて変更していくと思う。